

2017年1月31日
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

Cisco IOS/IOS-XE ソフトウェアに関する脆弱性について

Cisco IOS/IOS-XE ソフトウェアの Smart Install Client 機能に脆弱性が存在する事が判明しました。この脆弱性は、イメージリストパラメーターの不適切な取り扱いによって発生します。

未承認のリモート攻撃者により偽造した Smart Install パケットが送りつけられる事が原因で、メモリーリークが発生しサービス拒否 (DoS) 状態 となる可能性があります。

■脆弱性の詳細情報

<https://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20160928-smi>

■対象製品

IOS/IOS-XE ソフトウェア製品全般

この脆弱性は、Smart Install Client 機能が有効になっている場合に影響を受けます。また通常 Smart Install Client 機能は有効となっています。

■対象ソフトウェアバージョン

対象バージョンのリストは公開されていないので、下記 Tool を使って使用の有無を確認してください。

Cisco IOS Software Checker

<http://tools.cisco.com/security/center/selectIOSVersion.x>

■対処方法

恒久対策として、修正ソフトウェアへのバージョンアップを行ってください。

【ワークアラウンド】

Smart Install 機能を無効にする事でこの脆弱性を回避する事が可能です。
無効にするには、no vstack コマンドを使用してください。

■修正ソフトウェアの入手方法

以下のサイトから入手可能です（事前にアカウント登録必要）

<http://www.cisco.com/cisco/software/navigator.html>

お問い合わせは、弊社担当営業までお願いいたします。

以上